

マリンバイオテクノロジーを核としたシーズ創出研究

マリンオープンイノベーション(MaOI)プロジェクト関連研究

(予算区分 行政費 研究期間 2019～2021 年度)

担当：水産・海洋技術研究所 開発加工科 二村和視・山崎資之
深層水科 倉石祐・清水一輝
資源海洋科 小林憲一・鈴木朋和
伊豆分場 鈴木基生

【研究の背景とねらい】

- マリンバイオ産業振興ビジョン(2019 年 2 月)の提言に基づき、静岡県が有する「場の力」としての「海洋バイオ」を活かした新たな産業の創出を図ることが、県の政策課題となっています。
- 本県の魅力ある海洋資源を活用して、マリンバイオテクノロジーを核とした研究開発を推進することで、その成果を早期に産業応用することにつなげます。
- 現在、MaOI プロジェクトとして公募により提案された様々な課題について、提案機関と共同で取り組んでいます。



MaOI プロジェクトの概要図

【取り組んでいる研究課題】

課題名	共同研究機関	担当	研究期間
キンメダイの飼育技術の構築	東京海洋大学	伊豆分場	2019～21
静岡県産魚類由来成分による失明疾患の制御に関する研究	慶應義塾大学 ・静岡大学	開発加工科	2019～21
深海環境において生分解性を示す バイオプラスチックの構造探索	東京工業大学	深層水科 開発加工科	2019～21
ドウマンガニの完全養殖技術の研究	(県単独)	深層水科	2019～21
ゲノム情報を基にした駿河湾生物資源の網羅的 解析とデータベース化	早稲田大学・ 東京農工大学・ bitBiome 株式会社	資源海洋科	2020～21

(作成 2021 年 4 月)